

# 夏目漱石参考文献目録 Ⅲ

山本勝正

## 夏目漱石参考文献目録（平成3年）

### 単行本の部

- |   |                                 |                  |         |                |
|---|---------------------------------|------------------|---------|----------------|
| ① | 玉井好敬之編 『三四郎』（漱石作品論集成【第五卷】）      | 桜楓社              | 平3・1・10 |                |
| ② | 浅田民子編 『行人』（漱石作品論集成【第九卷】）        | 桜楓社              | 平3・2・10 |                |
| ③ | 加賀乙彦・他著 『群像日本の作家 1 夏目漱石』        | 小学館              | 平3・2・10 |                |
| ④ | 深江浩著 『鷗外 漱石—日本近代知識人の問題—』        | 深江浩先生<br>定年退職記念会 | 平3・2・28 |                |
| ⑤ | 浅田洋登編 『吾輩は猫である』（漱石作品論集成【第一卷】）   | 桜楓社              | 平3・3・10 |                |
| ⑥ | 平岡敏夫編 『日本文学研究大成 夏目漱石Ⅱ』          | 国書刊行会            | 平3・3・30 | Iは<br>平元・10・15 |
| ⑦ | 跡見学園短期大学図書館編 『夏目漱石関係所蔵目録2』      | 跡見学園短期大学<br>図書館  | 平3・4・10 | Iは<br>平2・4・10  |
| ⑧ | 藤井淑禎編 『こゝろ』（漱石作品論集成【第十卷】）       | 桜楓社              | 平3・4・10 |                |
| ⑨ | 藤井正禎編 『漾虚集・夢十夜』（漱石作品論集成【第四卷】）   | 桜楓社              | 平3・5・10 |                |
| ⑩ | 平岡敏夫編 『夏目漱石研究資料集成』（第一期・全10巻別巻Ⅰ） | 日本図書<br>センター     | 平3・5・10 | 補注<br>(7)      |

- ① 和田 謹吾 著 『マイクロ版論文集 夏目漱石』（観白亭叢刊 第七）（私家版） 平3・5・12
- ② 田中 文子 著 『夏目漱石『明暗』蛇尾の章』 東方出版 平3・5・20
- ③ 加藤 敏夫 著 「漱石の『明暗』の理念と構造及び結末」（マイブックス、74） さいたま（マイブックス）サービス 平3・5・27
- ④ 出口 保夫 著 『ロンドンの夏目漱石』（新装版） 河出書房新社 平3・5・30
- ⑤ 江藤 淳 著 『漱石とアーサー王伝説』『薙露行』の比較文学的研究—の—（講談社 学術文庫 973） 講談社 平3・6・10
- ⑥ 小森 光興 編 『道草』（漱石作品論集成【第十一卷】） 桜楓社 平3・6・10
- ⑦ 竹盛 天雄 著 『漱石 文学の端緒』 筑摩書房 平3・6・15
- ⑧ 藤田 健治 著 『漱石 その軌跡と系譜』（鷗外・龍之介・有二三）—文学の哲学的考察— 紀伊国屋書店 平3・6・15
- ⑨ 李 国棟 著 「鲁迅の悲劇と漱石の悲劇—文化伝統からの—」（第24回 日文哲学研究会「考察」）（フォーラム） 国際日本文化研究センター 平3・6・20
- ⑩ 小澤 勝美 著 『透谷と漱石 自由と民権の文学』 双文社出版 平3・6・24
- ⑪ 大山西 忠昭 編 『「こころ」の読み方指導』（教材研究の定説化6） 明治図書出版 平3・6・6
- ⑫ 丸山 義隆 編 『虞美人草・野分・坑夫』（漱石作品論集成【第三卷】） 桜楓社 平3・7・10
- ⑬ 木股 知史 編 『父・夏目漱石』（文春文庫 な 24 1） 文芸春秋社 平3・7・10
- ⑭ 夏目 伸六 著 『NHKこころをよむ—森鷗外・夏目漱石—』 日本放送出版協会 平3・8・1
- ⑮ 玉井 稔 編 『彼岸過迄』（漱石作品論集成【第八卷】） 桜楓社 平3・8・10
- ⑯ 太田 登・木股 知史・萬田 務 編 『それから』（漱石作品論集成【第六卷】） 桜楓社 平3・9・10
- ⑰ 東 秀紀 著 『漱石の倫敦、ハウードのロンドン への誘い』（中公新書 1037） 中央公論社 平3・9・25
- ⑱ 石川 正一 著 『漱石 円い輪の上で』 能登印刷出版部 平3・9・30

- ⑲ 浅野 洋子 編 『門』(漱石作品論集成【第七卷】) 桜楓社 平3・10・10
- ⑳ 飯田 利行 著 『海棠花—子規漢詩と漱石—』 柏書房 平3・10・12
- ㉑ 関 森 勝夫 著 『文人たちの句境 漱石・龍之介から 万太郎まで』(中公新書 1043) 中央公論社 平3・10・25
- ㉒ 松本 健次郎 著 『続漱石の精神界』 近代文芸社 平3・11・1
- ㉓ 藤井 正晴 編 『明暗』(漱石作品論集成【第十二卷】) 桜楓社 平3・11・10
- ㉔ 平川 祐弘 著 『夏目漱石 非西洋の苦闘』(講談社学術文庫 995) 講談社 平3・11・10
- ㉕ 堀田 好哉 編 『漱石関係記事及び文献』(漱石作品論集成【別巻】) 桜楓社 平3・12・10
- ㉖ 小山 慶太 著 『漱石が見た物理学 首縊りの力学から 相対性理論まで』(中公新書 1053) 中央公論社 平3・12・20
- ㉗ 加藤 富一 著 『夏目漱石—三四郎の度胸—など』(研究選書 49) 教育出版センター 平3・12・24
- ㉘ 玉井敬之・鳥井正晴・木村 功 編 『夏目漱石集「心」』(近代文学初出復刻 6) 和泉書院 平3・12・30

補注

- 補注(7) 平岡敏夫編 『夏目漱石研究資料集成』(第1期・全10巻別巻Ⅰ)(日本図書センター 1 平3・5・10)
- 第1巻 明治26年3月〜明治42年6月
- 第2巻 明治42年6月〜大正6年1月
- 第3巻 大正6年1月〜大正6年12月
- 第4巻 大正6年12月〜大正11年1月
- 第5巻 大正11年4月〜昭和8年3月
- 第6巻 昭和8年4月〜昭和9年12月
- 第7巻 昭和10年3月〜昭和10年12月

第8卷 昭和11年1月～昭和12年2月

第9卷 昭和12年2月～昭和14年3月

第10卷 昭和14年4月～昭和20年10月

別巻Ⅰ Ⅰ夏目漱石研究史(1) Ⅱ夏目漱石文学地図 Ⅲ夏目漱石参考文献Ⅰ

Ⅳ『夏目漱石研究資料集成』第Ⅰ期総目次 Ⅴ『夏目漱石研究資料集成』第Ⅰ期執筆者索引

補注(8)

玉井敬之監修(企画委員 浅田 隆・浅野 洋・太田 登・鳥井正晴・藤井淑禎・堀部功夫・村田好哉)

『漱石作品論集成』全十二巻・別巻一(桜楓社 平2・12・1～平3・12・10)

第一巻 『吾輩は猫である』(浅野 洋・太田 登編) 平3・3・10

第二巻 『坊っちゃん・草枕』(片岡 豊・小森陽一編) 平2・12・1

第三巻 『虞美人草・野分・坑夫』(浅田 隆・木股知史編) 平3・7・10

第四巻 『漾虚集・夢十夜』(鳥井正晴・藤井淑禎編) 平3・5・10

第五巻 『三四郎』(玉井敬之・村田好哉編) 平3・1・10

第六巻 『それから』(太田 登・木股知史・萬田 務編) 平3・9・10

第七巻 『門』(赤井恵子・浅野 洋編) 平3・10・10

第八巻 『彼岸過迄』(玉井敬之・坪内稔典編) 平3・8・10

第九巻 『行人』(浅田 隆・戸田民子編) 平3・2・10

第十巻 『こゝろ』(玉井敬之・藤井淑禎編) 平3・4・10

第十一巻 『道草』(小森陽一・芹澤光興編) 平3・6・10

第十二巻 『明暗』(鳥井正晴・藤井淑禎編) 平3・11・10

別 巻 『漱石関係記事及び文献』(堀部功夫・村田好哉編) 平3・12・10 第13回配本

雑誌特集の部

① 《特集》 漱石を読む

——交換・男と女・場——

⑤ 「文学 季刊」 2巻1号

岩波書店

平3・1・11 一九九一年冬

② 「漱石」再読の魅力

(特集) 「漱石」はなぜ読み継がれるのか)

「ダカーポ」 11巻3号(222号)

マガジンハウス

平3・2・6

③ 特輯 夏目漱石文学を読む

「キリスト教文学」 10号

日本キリスト教文学会  
九州支部

平3・3・31

④ ——小特集・「明暗」——

「山口国文」 14号

山口大学人文学部  
国語国文学会

平3・3・31

⑤ 夏目漱石特集 II

② 「近代文学研究」 3号

赤嶺幹雄編  
H A S M E L

平3・6

⑥ 特集 漱石のつくった日本語

「サライ」 3巻14号(45号)

小学館

平3・7・18

⑦ 特集 「こゝろ」

「繡」 4号

早稲田大学文学研究科  
榎本・佐々木ゼミ

平3・12・1

⑧ 特集 日本文学の文体を探る  
——源氏物語から漱石まで——

「武蔵野文学」 38

武蔵野書院

平3

〔参 考〕

参考① 雑誌別一覽

「文学」

⑤ 《特集》 漱石を読む

——交換・男と女・場——

「文学 季刊」 2巻1号

岩波書店

平3・1・11 一九九一年冬

「近代文学研究」

① 132 夏目漱石特集 I

「近代文学研究」 2号

スフィンクス社(赤嶺方)

昭63・3

「夏目漱石参考文献目録」「夏目漱石参考文献目録 II」 補記

前に発表した「夏目漱石参考文献目録」（『国語国文学誌』20号 平成2年12月）と、「夏目漱石参考文献目録 II」（『広島女学院大学日本文学』創刊号 平成3年7月）の遺漏、誤記についての補記を次に掲載する。補記の作成にあたって、今回も、多くの方々のご教示を参考にさせていただいた。

単行本の部

- |                     |                                      |                  |         |          |
|---------------------|--------------------------------------|------------------|---------|----------|
| ① 川路 柳 虹 著          | 『夏目漱石氏の鴉籠』（名著梗概及評論 第十四編）             | 名著評論社発行<br>敬文館発売 | 大4・1・10 | ①        |
| ② △生 方 敏 郎 著        | 『夏目漱石の我輩は猫』（名著梗概及評論 第十八編）            | 名著評論社発行<br>敬文館発売 | 大4・2・8  |          |
| ③ ×葛 生 勇 編          | 『漱石文集』                               | 精華堂書店            | 大7・11・  |          |
| ④ ×柴 田 芳 水 編        | 『漱石の著書から』                            | 大盛堂              | 大12・9・  |          |
| ⑤ 近 藤 浩 一 路 著       | 『漫吾輩は猫である』（改版）                       | 新潮社              | 大14・7・5 | ②大8・7・20 |
| ⑥ ×生方敏郎・川路柳虹・西宮藤朝 著 | 『漱石の吾輩は猫である他二編』                      | 三星社              | 昭3・4・   |          |
| ⑦ △夏 目 漱 石 著        | 『木屑録』（複製）<br>（小宮豊隆 訳説）<br>（湯浅廉孫 訳文）  | 岩波書店             | 昭7・12・9 | ①        |
| ⑧ 夏 目 漱 石 著         | 『木屑録』（複製）<br>（「木屑録」 訳説）<br>（小宮豊隆 訳文） | 岩波書店             | 昭8・3・5  | ②昭7・12・9 |
| ⑨ 近 藤 浩 一 路 著       | 『漫画 吾輩は猫である』（新潮文庫 15）                | 新潮社              | 昭8・4・10 | ③大8・7・20 |
| ⑩ ×吉 村 フキ子 著        | 『漱石と夢』（スメラ民文庫）                       |                  | 昭16・    |          |

- ① 松岡 讓 著 『漱石・人とその文学』(特製版) 潮文閣 昭17・12・15 ②昭17・6・10
- ② 松岡 讓 著 『漱石の漢詩』(上製本) 十字屋書店 昭22・7・20 ②昭21・9・10
- ③ 高藤 武馬 著 『わが輩は猫である』(新わが輩は猫である)(中学生全集5) 筑摩書房 昭25・8・15 ②
- ④ ×学習院大学国文学科編 『夏目漱石展覧会出品内容目録』 学習院大学 昭25・12・
- ⑤ 塩田 良平 著 『鷗外・漱石から現代まで』(少年図書館選書4) 金子書房 昭28・2・28 ②
- ⑥ 竹長 吉正 著 『夏目漱石の俳句に関する研究』(研究報告) 昭46・11
- ⑦ Wha Seon Roske-Cho DAS JAPANISCHE SELBSTVERSTÄNDNIS IM MODERNISIERUNGSPROZESS BEI NATSUME SOSEKI Wiesbaden, 1973
- ⑧ Edwin McClellan TWO JAPANESE NOVELISTS Soseki and Tōson Midway Reprint 1974 (U·M·I, 1989) ③1969
- ⑨ 江藤 淳 著 『漱石とアーサー王伝説——『薙露行』の比較文学的研究』 東京大学出版会 昭50・9・25 ①②
- ⑩ 夏目 漱石 著 『木屑録』(複製) (『木屑録』解説 小宮豊隆) (複製) 日本近代文学館 昭50・11・15 ③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩の複製
- ⑪ 平川 祐弘 著 『夏目漱石 非西洋の苦闘』 新潮社 昭51・8・30 ①
- ⑫ 小村 定吉 著 『漱石詩選』(名古屋豆本 通巻七〇冊 別冊第二〇集) 名古屋豆本 昭53・3・15 ①
- ⑬ ——— 『別冊夏目漱石』(『漱石名作選集』の別冊) ノーベル書房 昭53・6・12
- ⑭ Ren, Shyh-jong SOME ENGLISH INFLUENCES ON NATSUME SOSEKI'S CRITICISM AND NOVELS Ph.D. 1979 Copyright 1979 (U·M·I, 1991)
- ⑮ (小坂 晋 解説) 『復刻 夏目漱石肉筆原稿』(『復刻 初版本 夏目漱石文学選集』) リーダーズ 昭54 奥付なし (推定)
- ⑯ 西岡 敏郎 著 『坊っちゃん画譜』 飯塚書房刊 昭56・6・1 本郷出版社発売

- ②⑦ 松本健次郎著 『漱石の精神界』 金剛出版 昭56・12・9 ①
- ②⑧ 小村定吉著 『新訳漱石詩選』 沖樺舎 昭57・4・7 ② 昭53・3・15
- ②⑨ 出口保夫著 『ロンドンの夏目漱石』 河出書房新社 昭57・9・25 ①
- ③⑩ Chung Chong Hae *NATSUME SOSEKI: THE SPIRITUAL BASIS OF HIS ART*  
Ph.D. 1981 Copyright 1982 (U・M・I, 1991)
- ③⑪ Summersgill, Harue M. *NATSUME SOSEKI'S "HIGAN SUGI MADE": A CRITICAL STUDY AND COMPLETE ENGLISH TRANSLATION*  
Ph.D. 1985 Copyright 1985 (U・M・I, 1991)
- ③⑫ 坂口曜子著 『魔術としての文字―夏目漱石論―』 沖樺舎 昭62・11・30 ①
- ③⑬ Nakayama, Etsuko *A STUDY OF CONFLICT IN THE LIFE AND THE LATER NOVELS OF NATSUME SŌSEKI*  
Ph.D. 1988 Copyright 1988 (U・M・I, 1991)
- ③⑭ Maruyama, Kazuo (丸山和雄) 著 『A Comparative Study of Japanese and English Expressions ―坊っちゃん・Botchan―』 学術文芸刊行会 平元・4・20
- ③⑮ 清水康次他著 「漱石作品展 漱石単行本解説」 大阪女子大学 国文学科 平2・2・9 パンフレット
- ③⑯ 後藤漱他著 『・目で見る・明治・大正文学からみた被服・生活用語集 I・夏目漱石編』 文学からみた生活用語研究会 平2・4・30
- ③⑰ 久山康著 『夏目漱石とドストエフスキ―近代化と伝統―』 国際日本研究所 平2・6・24
- ③⑱ 花村一九男著 「坊っちゃんのマドンナ 漱石の松山落ちの謎をめぐって」 (私家版) 昭48(推定)興付なし

「夏目漱石参考文献目録」の注と補注の補記

- ① 生方敏郎著『夏目漱石氏の我輩は猫』（名著梗概及評論 第十八編）（名著評論社発行 大4・2・8）  
 「我輩は猫である」の題で、文学評論刊行会編『名作近代文学評論』上巻（有宏社 昭2・1・8）に所収。
- ② 西宮藤朝著『夏目漱石氏の虞美人草』（敬文館 大4・1・1）  
 「虞美人草」の題で、文学評論刊行会編『名作近代文学評論』下巻（有宏社 昭2・1・8）に所収。
- ③ 夏目鏡子述 松岡 讓筆録『漱石の思ひ出』（改造社 昭3・11・23）  
 角川書店編集部編『世界の人間像 13』（角川書店 昭38・11・10）に、「四〇 帰京入院」まで所収。
- ④ 荒 正人著『現代作家論集 3 夏目漱石』（五月書房 昭32・12・15）  
 井上 靖編『近代の文学』（十冊の本 6）（主婦の友社 昭44・2・5）に、「漱石の文学」の章を、「夏目漱石の文学」と改題、補筆して所収。
- ⑤ 夏目純一編『漱石遺墨集』全五輯（春陽堂 大11・12・23）大13・9・15）  
 第一輯 大11・12・23 第二輯 大12・3・10 第三輯 大12・5・18  
 第四輯 大12・7・18 第五輯 大12・9・15  
 ※跡見短期大学図書館所蔵本による。

雑誌特集の部

① 特集Ⅱ夏目漱石再読

「民主文学」289号

日本民主主義文学同盟 平元・12・1

「夏目漱石参考文献目録 Ⅱ」の「参考」の補記

参考③ 雑誌復刻版（複刻版、複製版）、マイクログ版、所収本（漱石についての部分のみ）一覽

① 「新潮」

③ 14 夏目漱石研究

② 「新潮」 32年4号（367号）

新潮社

昭 10・4・1

特集？

○佐藤義亮編  
（中村武羅夫編）『明治大正文豪研究』

新潮社

昭 11・9・3

② Ⅲ 「新小説」

⑤ 4 文豪夏目漱石

「新小説」 22年2号（臨時号）

春陽堂

大 6・1・2

単行本は  
大 10・4・23

○稻村徹元監修『近代作家追悼文集成 第五卷 夏目漱石』

ゆまに書房

昭 62・1・25

③ Ⅴ 「新思潮」

⑦ 8 漱石先生追慕号

「新思潮」（第四次） 2年2号

新思潮社

大 6・3・15

特別号

○稻村徹元監修『近代作家追悼文集成 第五卷 夏目漱石』

ゆまに書房

昭 62・1・25

④ 「渋柿」

6 漱石先生追悼号

① 「渋柿」 30号

渋柿社

大 6・2・25

○稻村徹元監修『近代作家追悼文集成 第五卷 夏目漱石』

ゆまに書房

昭 62・1・25

9 漱石忌記念号

② 「渋柿」 44号

渋柿社

大 6・12・12

○稻村徹元監修『近代作家追悼文集成 第五卷 夏目漱石』

ゆまに書房

昭 62・1・25

※ 改訂の箇所には傍線（      ）を付した。今回の目録から、一応確認したが調査不十分の文献名の上に、△を記した。また、単行本の部に入れたが、単行本というより、小冊子（パンフレット）、もしくは小冊子（パンフレット）に類する文献は『』でなく、「」で囲み、単行本と区別した。

## 付記

今回の目録についても、遺漏や、誤りがあるかと思う。文献目録作成の方法等とあわせて、ご教示いただければ幸いである。

（本学教授）